

1 「地球温暖化対策推進計画（第3次）」案

気候変動問題の解決に向け、地球温暖化対策を総合的かつ計画的に推進するための計画

目指す姿 2050年までに温室効果ガス排出量を
実質ゼロとする「**ゼロカーボン北海道**」の実現

中期目標 2030年度の温室効果ガス排出量を、2013年度比で
35% (2,551万t-CO₂) 削減

計画期間 2021年度 ～ 2030年度

重点的に進める取組

多様な主体の協働による社会システムの脱炭素化

- 道が牽引するゼロカーボン北海道
- **脱炭素型ライフスタイル・ビジネススタイル**への転換 など

豊富な再生可能エネルギーの最大限の活用

- 地域特性を活かした**エネルギーの地産地消**の展開
- ポテンシャルの最大限の活用に向けた関係産業の振興 など

森林等の二酸化炭素吸収源の確保

- **森林吸収源対策** ○ 農地土壌対策 など

ゼロカーボン北海道の実現へのキーワード 3つの「C」



2 「第5期道の事務・事業に関する実行計画」案

道自らが排出する温室効果ガスの排出削減を図るとともに、道民・事業者の取組を促すための計画

目標 2030年度の温室効果ガス排出量を、2013年度比で
50% (159,000 t-CO₂) 削減

計画期間 2021年度 ～ 2030年度

主な取組

電力使用による排出量の削減

- 再エネ由来電力の調達などにより、道有施設の庁舎における使用電力量の**70%分相当の温室効果ガス排出量を削減**

道有施設及び公用車の取組

- 施設・設備の高効率化、再エネ設備導入、脱炭素化検討
公用車 (乗用車) を**100%次世代自動車**とする など

3 北海道気候変動適応センター

気候変動適応法に基づく、気候変動影響及び適応に関する取組の拠点となる「地域気候変動適応センター」を設置

設置日 2021年4月1日

運営体制 北海道立総合研究機構及び北海道環境財団の協力を得て、道が運営

